



資料提供
令和7年12月17日

課名:農業経営課
担当者:佐々木
内線:3530
直通:082-513-3531

課名:広報課
担当者:清水
内線:2370
直通:082-513-2378

～地域農業発展のために～ 農業経営者と横田知事との対話を行います。

農業を取り巻く状況が厳しくなる中でも、農業を経営資源と捉え、自ら農業関連の会社を経営しておられる方々と横田知事との対話を行います。

直接、県民の皆様からの声を聴き、施策へ反映させていくため、また、信頼関係の構築を図ります。

対話の概要は、県公式SNS等で動画により配信予定です。

(1)日時:令和7年12月22日(月)15時15分～15時45分

(2)会場:広島市文化交流会館 3階(銀河)(広島市中区区加古町 3-3)

(3)内容:

- 参加者19名の自己紹介
- 参加者の代表3名との対話

(地域農業発展のための現状報告と意見、それに対する横田知事の発言)

(4)参加者

【農業経営者(代表3名)】

①果樹:有限会社平田観光農園 平田 克明(ひらた かつあき)氏

三次市で果物を栽培し、時代に合わせたスタイルを追求し、果物狩りのほか様々な体験ができる農園を経営している。

②野菜:世羅菜園株式会社 児玉 剛司(こだま たけし)氏

(広島県農業法人協会会長)

世羅町で生鮮トマト栽培(力ゴメ提携)、えごま栽培、販売、出荷を行っている。

③水稻:株式会社ライスファーム藤原 藤原 博巳(ふじわら ひろみ)氏

(広島県稻作経営者会議会長)

三次市で水稻を中心とした会社を立ち上げ行っている。

【広島県】横田知事

(隣席:向井農林水産局長、農林水産局部長2名、農林水産局課長5名 ほか)

(5)取材について

- 取材をご希望の方は、12月19日(金)15時までに、別紙の取材申込書により申し込んでください。
- 集合時間は、15時です。なお、会場では、14時～15時10分頃まで別の会議が行われているため、会場には15時10分からしか入室できませんので、あらかじめご了承ください。会場入口付近(ロビー)での待機となります。
- 対話後、知事は次の公務のため、会場から退席しますが、希望があれば代表3名の囲み取材を設定します。
- 対話後の15時50分からは、会場で別の会議が再開されるため、速やかにロビーへの移動をお願いします。
- 取材に当たっては現地担当者の指示に従うとともに、代表3名以外の他の参加者への取材及び会場設置者の迷惑にならないようにご配慮ください。
- 会場での電源等の使用はできません。また、会場の駐車場には数に限りがありますので、あらかじめ、ご了承ください。
- 取材される方は、記者証を持参のうえ、腕章を着用し報道期間関係者であることが分かるようにしてください。

申込先 E-mail:soukouhou@pref.hiroshima.lg.jp

※メールの件名は「横田知事対話取材申込」としてください。

取材申込書

日時:令和7年12月22日(月)15時15分~15時45分

場所:会場:広島市文化交流会館 3階(銀河)(広島市中区区加古町 3-3)

下記項目をご記入の上、12月19日(金)15時までにメールでお申し込みください。

貴社媒体名		
貴社名		
部署名		
ご芳名	他 名	
ご連絡先	TEL	E-MAIL
当日のご連絡先		
カメラ	有 (ENG／スチール) ／ 無 ※撮影可能範囲内は自由に撮影いただけます	
放送日・掲載日		
備考		